

① 安全・安心な住みよいまちづくりの取り組みについて

昨今、本町においても少子高齢化・人口減少という構造的な課題が少しずつ押し寄せています。将来、人口が減少しても活気に満ち、安心して暮らせる住みよいまちづくりが求められます。今回も、町民の方々から長与町の諸課題に関し、要望・ご意見を頂きましたので、以下について質問します。

(1) 交通渋滞の対策について

本町の交通渋滞対策、道の尾交差点・三彩橋交差点・長与交差点（下高田）については、過去にも同僚議員から質問があっており、その際は町からは検討する旨の回答でした。今回町民からは「交通渋滞が全然解消できていない。特に、朝夕の通勤時帯の道の尾交差点の渋滞は反対にひどくなっている」との声を聞いています。この十数年、一向に渋滞解消の兆しが見えないとの意見があります。本件は、長崎市・時津町との連携が必須であり、簡単でないことは承知しています。現在、どういう状況にあるのか伺います。

(2) 町有財産の適正管理について

我が国の公共施設は高度経済成長期に整備されたものが多く、これから大量に更新時期を迎えることが予想されることから、更新・統廃合・長寿命化を計画的に管理することが求められます。

本町では公共施設の維持管理については、「長与町公共施設等総合管理計画」「長与町公共施設個別施設計画」に基づいて管理されています。内容を確認しましたが、各施設ごとに利用状況、老朽化状況について明確に記載してあり把握はできましたが、【今後の方針】については、本計画期間内と記載がありますが、いつ頃更新や改修等を行うのか、またその検討時期が不明確だと感じました。

そこで以下について質問します。

- (イ) 1960～70年代に建設された4施設（長与町公民館、高田地区公民館、上長与地区公民館、長与町営駐車場）について、更新等の実施時期を伺う。
- (ロ) 耐震補強の「未実施」「不要」の根拠について伺う。
- (ハ) 今後、統廃合や長寿命化、安全性の確保など、どのように公共施設を管理していくのか伺う。